

水害復興イベント

「三条ムーブ！2005」企画趣旨

ダッシュはスイミングスクールの“これから”をご提案します。

・水害からの復興と企業市民としての考え方

このイベントは、水害復興時に協力していただいた周辺地域への貢献とそこに生きる人々の心身の健康をテーマに、これから「企業市民」として“町と一体”となり存在していくダッシュの新たなスタートを記念して催されるものです。

・人々に夢や生きがいを与える地域コミュニティへ

スイミングスクールには本来、体育・知育・徳育・食育を通じて、人々に心身の健康と生きがいを与える力があります。スイミングスクールの本来の力を有効的に引き出すためには、一度自分自身の状態を知る必要があります。その場を設けることで、スイミングスクールが、生きがいや心身の健康を育む場であることの認知を狙います。

・イベントコンテンツとその企画趣旨

“地域クリーン作戦”

周辺地域の掃除を住民やスクール会員が協力して行います。“自分たちの町”意識を育み、社会貢献への意識の普及と地域の活性化を狙います。

“体力年齢測定会”

新潟医療福祉大学助教授・小林量作氏を招き、自分の健康について考えるなら、まずは自分の体が今どんな状態にあるかを知ることが必要です。体力年齢を測定し、実年齢との差を知ること、現在の自分の健康状態をはかります。

“基調講演”

駒澤女子大学教授・心理学者富田たかし氏を招き、心と体の健康についての講演を行い、「生きがいを持って人生を豊かに生きる」をテーマに、心身のカウンセリングを行います。

“パネルディスカッション”

駒沢女子大学教授・心理学者富田たかし氏、新潟医療福祉大学助教授・小林量作氏、行政機関代表、運動機器メーカー代表、民間スポーツ施設代表によるパネルディスカッション、基調講演をテーマに各分野からのディスカッションを行います。

気付きときっかけのために...

“「生きがい」と「健康」のこだわり市”

食にこだわりをもち活動している方々に展示ブースをお願いし郷土文化などをテーマに市を開催します。通貨には「らて」を用い、地域住民同士のふれあいと世代間交流、地域愛の訴求を狙います。 の地域クリーン作戦など、ボランティアの参加者には「らて」の配布を予定しています。

“ 幼児水泳発表会 ”

地元北海道より夢のために上京し、ひとり努力し続けた結果、念願のオリンピック出場を果たした元日本代表の田中雅美氏。彼女をプロデューサーとして招き、子供たちの水泳発表会を開催します。子供たちは努力して目標を達成する大切さを学び、未知の緊張の中、目標に挑戦する子供たちの姿が、観覧する大人たちに勇気を与えるという趣旨とします。

・ これからの構想と展開

この“ ダッシュムーブ 2005 ”はただ単に開催期間中だけ行われる“ お祭り ”ではなく、新しい形のスイミングスクールのスタートを記念して行われるイベントです。開催中に催される企画の多くは、これからも地域や人々のために継続的に行われるものとして企画されています。地域自体をみんなでささえる地域の“ クラブ化 ”を実現し、この考えが新潟中に評価され、やがて全国へ広がる。この発端こそが水害から地域と協力して復興した三条になれば幸いです。

株式会社ダッシュ